

年忘れゆったり 岩井温泉と南房総

(千葉県船橋市)

南房総岩井温泉の網元の宿に宿泊し、ゆったりと年忘れ温泉の旅をしました。岩井は皆さんが学童の頃、海の家で訪れた土地と聞いています。今回は網元の宿「ろくや」で友人と3名で温泉と海の幸を楽しみました。

WSC 新春の温泉の旅の企画でしたので、下見をかねました。新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言が発せられ中止せざるをえなく残念なことになりました。写真主体で報告いたしますので、雰囲気味わって戴ければ幸いです。



城山公園より館山湾遠望

日時：2020年12月14日(月)～15日(火)

集合：総武快速線 君津駅

宿泊：網元の宿「ろくや」(岩井駅徒歩10分)

経路：

一日目 集合君津駅→普通電車→館山駅

→昼食(有香定食)→バス

→館山城山公園散策→バス

→館山駅→岩井駅→徒歩→

ろくや→温泉入浴→部屋

で日本酒乾杯→食事処で宴会

→団欒



二日目「ろくや」→散策→

チェックアウト→徒歩

岩井駅→普通電車→那古舟形駅→徒歩→那古寺拝

観→徒歩→那古舟形駅→稲毛駅→昼食後解散

魚介料理 有香 初日の昼も海鮮

連れがその普通ったことがある魚介料理の店に、行きました。写真は撮ってないけど、刺身と煮物の和食をいただき、堪能しました。

ご主人と昔話になり、今は若い人がワイコインで昼食を済ますので商売あがったりとのこと。コロナ騒ぎもあるけど、と愚痴っていました。

館山城山公園



房総の戦国大名里見氏の居城跡を整備した城山公園でした。頂上に館山城「八犬伝博物館」が聳えたっています。見晴らしのよい丘陵地に、館山市立博物館や日本庭園などありました。1～3月は

200本の「梅」、春先は1200本の「椿」と500本の「桜」、4月は6400本の「ツツジ」と季節の花が咲き誇るそうです。「万葉の径」があり、万葉集で詠まれた100種類の植物があるそうです。

網元の宿 「ろくや」



この旅のお目当てがここです。自前の船で地元小浦港から毎朝定置網漁をして海鮮を調べています。食材を厳選できるので、どこにも負けない新鮮な地魚がご提供できると自

慢していました。

季節毎に魚種はいろいろ変わります。アワビ、伊勢海老、キンメダイやタカアシガニなど高級食材あり、またちょっと変わった海鮮がある房総はまさに魚介の宝庫です。

美味なることこの上なしでした。そして、日本酒も旨く、企画旅行が流れたのが残念至極です。

「ろくや」の宴会 美味海鮮と日本酒

個室風お食事処で宴会を楽しみました。仲間総勢3名で、美味なるコースは、板前さんが腕によりをかけてのものでした。少量?でしたが地元の新鮮さを楽しみました。



ろくやの新鮮海鮮が一杯
板さんの思い出一杯
器もセンス一杯

料理が日本酒に呼びかけ、4合瓶2本も空けてしまいました。伊勢エビは、3人なので2匹ということで、メインは鮑のステーキ、肉厚があり堪能しました。メニューは時期で変わり、いつも新鮮美味だそうです。

「ろくや」の風呂 ゆったり温泉

ここのお風呂もお目当てです。満足し堪能しました。泉質はナトリウム・塩化物温泉で8人までの浴場3つと、貸切風呂（石音の癒・土の癒・八竹の癒）と3つあり、ゆっくり楽しめました。もちろん、朝風呂にも入りました。部屋は、3階2間で2ベッドがあり広めでゆったりできました。

翌日の朝食も、お食事処にてたっぷりの内容を腹に収めました。

那古山トレール



初日電車内から見た立派なお寺に行くことにしまして、鋸山は、スルーしてしまいました。ごめんなさい。

この立派なお寺是那古寺です。その周りには由緒やいわれのある見どころがたくさんあり、もともと関東武将の信仰を集めただけあって霊験あらたかなコースでした

那古寺（那古観音） 願掛けしました。



このお寺は、館山市那古にある奈良時代創建の古刹でした。『那古寺縁起』では、717（養老元）年に行基（ぎょうき）が創建したと伝えられていて、真言宗智山派の寺でした。

源頼朝、足利氏や地元の里見氏ら関東武将の信仰を集めていたそうです。源頼朝が本尊の千手観音に帰依し、七堂伽藍を建立したそうです。江戸時代は、鶴岡八幡宮の別当を兼ねて隆盛しました。

寺伝によると、行基が元正天皇の病氣平癒を祈るため那古を訪れ、海中より上げた異木（いぼく）で彫った千手観世音菩薩を安置して祈願したところ、元正天皇の病は平癒し、天皇の勅によりこの那古寺が創建されたのだといひます。



1703（元禄16）年の元禄の大地震で倒壊し、大正12年の関東大震災でも被災したが、その都度再建され、平成22年には観音堂（本堂）の平成の大改修も完了し、美しい境内が蘇っています。

大黒堂、岩船地蔵、竜王堂



観音堂を正面にみて左にあるお堂は、大黒天を祀る大黒堂です。その上の崖に掘り込まれているお堂は、右が岩船地蔵で左が竜王堂で仏法を守護する竜王を祀ります。

岩船地蔵には舟型石に乗った地蔵菩薩が祀られ、小さな石の舟型品が50個ほど奉納されています。新造船の安全祈願や船酔い止めなど、漁師からの信仰があります。

関伽井弁天（あかいべんてん） 那古寺裏参道

那古寺裏参道に祀られています。1703（元禄16）年の地震で倒壊した寺を再建する際に、「伊勢屋金物店」伊勢屋甚右衛門が伊豆石を運び、井戸に石組したというのが霊水の関伽井（あかい）です。往時には、参詣の信心深い人々の喉どをさじや潤したことでしょう。



下見を終えて

恒例の2月温泉旅の今回の企画は、南房総岩井温泉の予定でした。岩井は、首都圏から距離的には近いようですが特急でも結構時間はかかりますので、ちょっとした旅行気分を味わえました。

新型コロナウイルスの影響で、今回予定した2月の企画は見送りになりました。下見しての実感では、海鮮よし、温泉よし、見どころよしと三拍子そろっているので、再度計画したいと思います。もともと計画していた鋸山、ロープウェイ、日本寺を、旅程に入れたいとおもいます。

ゆっくり、ゆっつりの旅が、私たちの宝物と思いつつ、再度ご案内ができることを願っています。